

審査意見(一次審査)への対応を記載した書類

【金城学院大学】

<教育課程審査>

- ① 授業科目「情報科指導法」のシラバスについて、コアカリキュラムに定める到達目標(1)1)の内容が含まれていることが判然としないため、授業計画において明確化すること。

(対応)→	・「情報科指導法」のシラバスについて、コアカリキュラムに定める到達目標(1)1)の内容が含まれていることが判然とするよう、授業計画において明確化させた。(シラバス添付)(p1)
-------	--

- ② 授業科目「道德教育の理論と方法」のシラバスについて、コアカリキュラムに定める到達目標(1)1)の内容が含まれていることが判然としないため、授業計画において明確化すること。

(対応)→	・「道德教育の理論と方法」のシラバスについて、コアカリキュラムに定める到達目標(1)1)の内容が含まれていることが判然とするよう、授業計画において明確化させた。(シラバス添付)(p4)
-------	--

- ③ 授業科目「教育の方法及び情報通信技術の活用」のシラバスについて、教育方法に関するコアカリキュラムに定める到達目標(1)1)、(1)4)の内容が含まれていることが判然としないため、授業計画において明確化すること。(長谷川教員及び小田教員いずれも対象)

(対応)→	・「教育の方法及び情報通信技術の活用」のシラバスについて、教育方法に関するコアカリキュラムに定める到達目標(1)1)、(1)4)の内容が含まれていることが判然とするよう、授業計画において明確化させた。(シラバス添付)(p7、8、10)
-------	---

(記入例)

審査意見(一次審査)への対応を記載した書類

【〇〇大学】

<教育課程審査>

- ① 授業科目「〇〇〇〇」のシラバスについて、〇〇〇など、事項「〇〇〇」に求められる内容を充実させること。

(対応)→	・「〇〇〇〇」のシラバスについて、教職課程コアカリキュラムの1(2)の内容に基づき内容を見直し、〇〇〇について充実させた。(シラバス添付)
-------	---

- ② 授業科目「〇〇基礎論Ⅰ」、「同Ⅱ」の名称について、事項「〇〇〇の指導法」に対応した科目であることが不明瞭であるため、課程認定手引きの科目名称例を参考に、事項の内容を適切に表現した科目名称とすること。

(対応)→	・授業科目の名称を以下の通り修正する。 『〇〇基礎論Ⅰ』→『〇〇の指導法Ⅰ』 『〇〇基礎論Ⅱ』→『〇〇の指導法Ⅱ』
-------	---

- ③ 〇〇学科の定員に対し、「教職に関する科目」の担当専任教員の人数が1名不足しているため、補充を行うこと。

(対応)→	・「〇〇〇〇教員」を専任教員として新たに補充した。
-------	---------------------------

※記載欄が足りない場合は、適宜追加をして記載すること。